

# 学校から小杉駅周辺のポイ捨て状況

指導教員：准教授 今川 孝枝

担当学生：碓井、梅田、ズルジュアルガル、大井、大森、岡田、岡部、小倉

## 〈 目的 〉

私たちは、最近登校中に通学路に落ちているごみの量が多いことに気づいた。地球温暖化の進行に伴い、近年ごみのポイ捨ての増加が問題視されている。また、自分たちも地域の人たちもごみのポイ捨てに対し不快な思いをしていると考えたため、今回の調査を立案した。

## 〈 調査方法 〉

期間：10月1日～10月29日(授業時)

場所：学校～小杉駅周辺

使用物品：トング、軍手、ごみ袋

所要時間：1時間

## 〈 調査結果 〉

### ① 1回目 10月1日 4限目

場所：富山福祉短期大学～コスモス周辺、小杉駅南口周辺

( 拾った種類 )

- ・紙 ・マスク ・タバコの吸い殻 ・缶 ・瓶
- ・ストロー ・キャップ ・内輪 ・ペットボトル
- ・手袋 ・ティッシュ ・コイン ・切符 ・袋
- ・割りばし ・お菓子、アイスのごみ ・竹串 ・レシート
- ・つまようじ ・プリペイドカード ・テープ ・アルミ
- ・プラスチックの皿、破片、ごみ ・電池 ・時計 ・ウェットティッシュ

### ② 2回目 10月8日 4限目

場所：富山福祉短期大学～小杉駅 クスリのアオキ～小杉駅南口

( 拾った種類 )

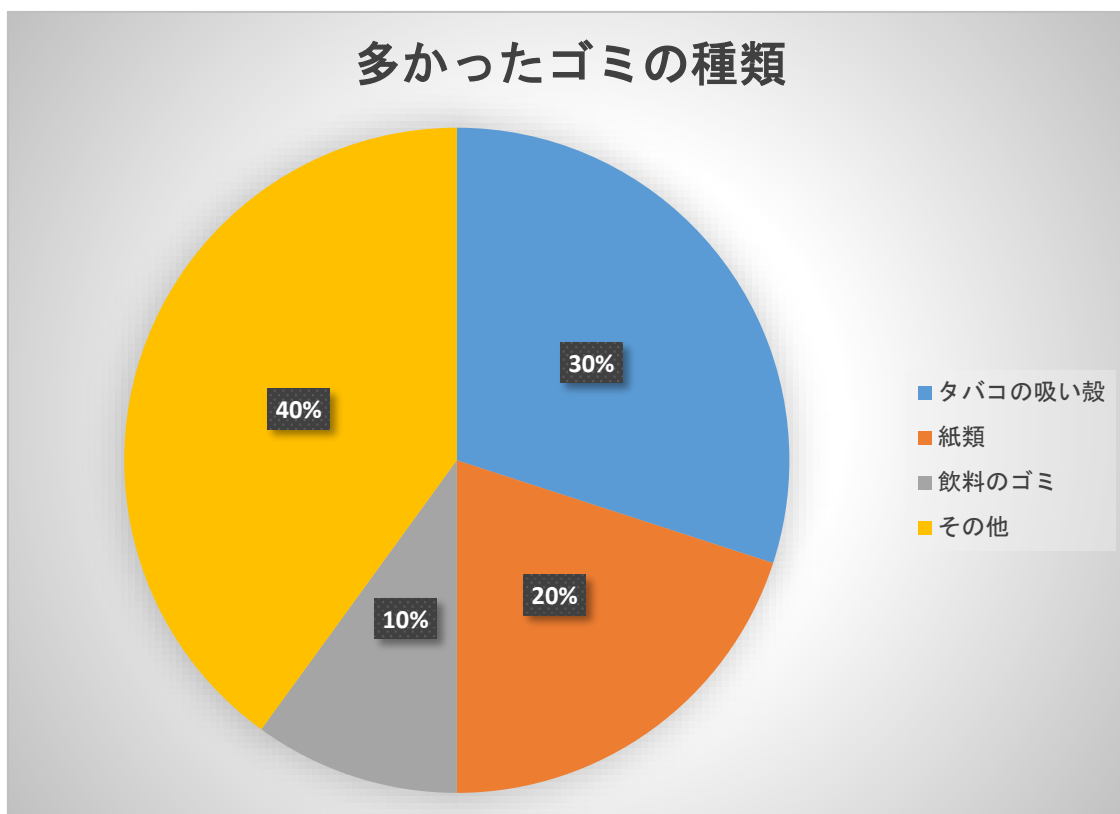
- ・缶 ・マスク ・紙類 ・プラスチックの蓋 ・ストロー
- ・タバコ ・ガスのお金 ・チラシ ・はがき ・未使用の箸
- ・ペットボトル ・ネジ ・袋 ・紐 ・箱 ・タバコの箱

### ③ 3回目 10月22日 4限

場所：富山福祉短期大学5号館～小杉駅

( 拾った種類 )

- ・タバコ ・ 棒 ・ 一円(折り曲がったもの) ・ イヤホン
- ・ レシート ・ 缶 ・ パンの袋 ・ ラップ ・ 袋
- ・ 飴袋 ・ 包み紙 ・ 紙くず ・ プラスチック ・ 洗濯ばさみ
- ・ ペットボトル ・ ペン ・ 薬 ・ マスク ・ マスクの紐
- ・ ティッシュ ・ 金属部品 ・ キャップ ・ 鉄部品 ・ アルミ部品
- ・ 蓋 ・ おしぼり ・ コンビニの紙くず



〈 どこに多く捨てられていたか 〉

- ・ 道路の脇 ( 草の中 ) ・ 自販機の下 ・ 川の中 ・ 溝の中
- ごみを隠すように捨てられていた！！！！！！

〈 他の地域の対策例 〉

- ① 定期的な清掃活動 【 ENCAMS が「Peoples Who Litter」が紹介した対策 】
  - まずその場所が美化される。清掃の姿を見て、罪悪感を感じる。
  - ゴミが1つも落ちていないと最初に捨てずらくなる。
- ② ゴミ箱の設置
- ③ ポイ捨て防止ポスター

- ④ 行政による罰金や取り締まりといった強制的な手段
- ⑤ 花壇の設置 → きれいな環境でポイ捨て行動が抑制される
- ⑥ 目のイラスト設置 → 人の監視を想起される

#### 〈 まとめ 〉

今回の調査を通して、ごみのポイ捨ての種類についてコンビニやスーパーなどのお菓子の袋や、レシート、ジュースの空き缶などの他に、タバコの吸い殻が多いことが分かった。ここから、ごみの発生源として我々のような未成年者の他に成人済みの喫煙者が吸い殻のポイ捨てをしていることが分かった。また、ごみが捨てられている場所で道路の脇や、自販機の下などごみを隠せるような場所にも多数ごみが捨てられていることが分かった。

だから、私たちはごみをポイ捨てする人の意識を変えていくべきだと考えた。ごみを見つからないような位置に捨てるという意識から、ごみをポイ捨てせず、責任をもってゴミ箱に捨てなければならないという意識に変えていかなければならないと考える。今回の発表を通して、ポイ捨てをしたことがある人、したことがない人に関わらず、少しでもポイ捨てに対する意識が変わっていただければ幸いです。